

7 施策内容

(1)基本目標① 市街地の効率的な公共交通体系の実現

施策① 市街地公共交通の運行 (現状)市民バス東線の運行 (再編)市民バス東線と南美唄線の一体化によるAIデマンドの運行	
現状	【事業概要】 ・市民バス東線は、「東明通り先回り(右回り)」と「旭通り先回り(左回り)」による市街地を循環する路線バスとして運行することにより、市街地に居住する市民の生活交通の確保と、生活利便性の向上による市街地への居住誘導を促進します 【地域内フィーダー系統補助の必要性】 ・市街地の北東地区及び南東地区の生活交通を確保する路線バスは、市民バス東線のみであるため、平成 25 年度から交付を受けている地域公共交通確保維持改善事業費補助金(地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)を活用し、安定的な確保維持を目指します
再編	【再編の必要性】 ・市民バス東線と南美唄線は、一部の路線が重複する形で運行していますが、市街地及び南美唄地区の人口減少により、それぞれの運行の効率化を図るだけでは、持続可能な運行が困難な状況となっておりま。 ・利用者からは、複雑な運行経路による分かりづらさの解消や、アンケート調査による増便といった要望があります。 ・上記2点の課題に対応していくためには、AIデマンドバスの運行が必要です 【事業概要】 ・市民バス東線と南美唄線の運行範囲が一体となる運行区域を定め、複数の車両によるデマンドバスにより、効率的な運行の実現を目指します ・AIによる予約運行システムの導入を検討することにより、利用したいタイミングで予約により乗車できる即時予約や、バス停をきめ細かに配置する運用を可能とすることで、利便性の高い運行を目指し、より一層まちづくり計画との連携を図ります 【地域内フィーダー系統補助の必要性】 ・市民バス東線と南美唄線を一体化すると、市街地及び南美唄地区の生活交通を支える路線バスは、本AIデマンドバスのみとなるため、現状の市民バス東線から引き続き、地域公共交通確保維持改善事業費補助金(地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)の交付を受け、これを活用した安定的な確保維持を目指します

再編	【AIデマンドバスの運行区域イメージ】				
実施主体	現状:美唄市(交通事業者への運行委託) 再編:美唄市、交通事業者				
スケジュール	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年	令和 8 年
現 状	●	●	●	—	—
再 編	○	○	○	●	●

スケジュールの見方:○⇒調査・検討、●⇒実施

(2)基本目標② 郊外部における資源の有効活用による輸送支援

施策② 郊外部の公共交通の運行 (現 状)乗合タクシーの運行 (再編・拡大)デマンド交通の運行	
現状	【事業概要】 ・乗合タクシーは、利用登録による会員制と事前乗車予約による完全予約制により、利用者の自宅と連絡施設間を直接連絡します ・運行方面は、東西地域を合わせて以下に示す4方面とします 東地域：盤の沢・我路方面 西地域：日東・茶志内方面、中村・沼の内方面、西美唄・開発方面 【地域内フィーダー系統補助の必要性】 ・郊外部の公共交通は市民バス西線（一部スクールバス一般混乗線）があるものの、高齢化率が市街地と比較して高い郊外部の公共交通としては、不十分な状況となっています ・このため、高齢者など交通弱者にとっても利用しやすい乗合タクシーにより市民の通院、買物といった生活交通を確保することで、東地域は平成 25 年度、西地域は平成 26 年度から地域公共交通確保維持改善事業費補助金(地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)の交付を受け、これを活用した安定的な確保維持を目指します
再編・拡大	【再編・拡大の必要性】 ・アンケート調査結果から落合地区や光珠内・峰延・豊葦地区には公共交通ニーズがあるものの、公共交通空白地域となっています ・乗合タクシーの運行を担うタクシー事業者は、運転手不足により今後の運行の維持が困難な状況となっています ・現在の乗合タクシー運行区域に公共交通空白地域を取り込むにあたっては、運行区域の再編・拡大と、バス事業者を加えた運行体制の拡充によるデマンド交通の運行が必要です 【事業概要】 ・デマンド交通は、現状の乗合タクシーの運行と同様の完全予約制により、利用者の自宅と連絡施設間を直接連絡します ・運行方面は、東西地域を合わせて以下に示す4方面とします 東地域：落合・盤の沢・我路方面 西地域：日東・茶志内方面、中村・西美唄方面、 光珠内・峰延・豊葦方面 ・利用が多い運行エリアはデマンドバス、少ないエリアは乗合タクシーなど需要に対応した輸送方法を選定します

	【地域内フィーダー系統補助の必要性】 ・高齢者など交通弱者にとっても利用しやすいデマンド交通により市民の通院、買物といった生活交通を確保することで、地域公共交通確保維持改善事業費補助金(地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)の交付を受け、これを活用した安定的な確保維持を目指します				
実施主体	美唄市、交通事業者				
スケジュール	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
現 状	●	●	—	—	—
拡大・再編	○	○	●	●	●

スケジュールの見方：○⇒調査・検討、●⇒実施

(3)基本目標③ 地域で守り育てる公共交通への意識の醸成

施策③ 北海道との連携による免許証返納助成制度の導入					
事業概要	【北海道高齢者運転免許自主返納サポート制度のPR】 ・北海道では、運転に不安を感じる高齢者が運転免許証を自主的に返納しやすい環境づくりのため、「北海道高齢者運転免許自主返納サポート制度」を実施しています ・北海道在住の 65 歳以上の方で「運転経歴証明書」の交付を受けた方が、協賛店において証明書を提示することによりサービスを受けられる制度です ・イオン北海道株式会社や生活協同組合コープさっぽろなどの商業施設をはじめ、飲食店・衣料品店など様々な業種が協賛しており、北海道の既存の取組を PR することにより、免許証返納の促進に取組ます				
					
	【北海道高齢者運転免許自主返納サポート制度】 (出典:北海道HP) 【美唄市独自の免許証返納助成制度の導入の検討】 ・北海道高齢者運転免許自主返納サポート制度に合わせて美唄市独自の取組として、地域内公共交通に対する割引チケットの配付や地域の商業施設等との連携など、地域の公共交通の活性化や安全・安心な地域の実現に向けた免許証返納助成制度の導入を検討します				
実施主体	北海道、美唄市、商業施設等				
スケジュール	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年	令和 8 年
道制度のPR	●	●	●	●	●
独自制度検討	○	○	○	●	●

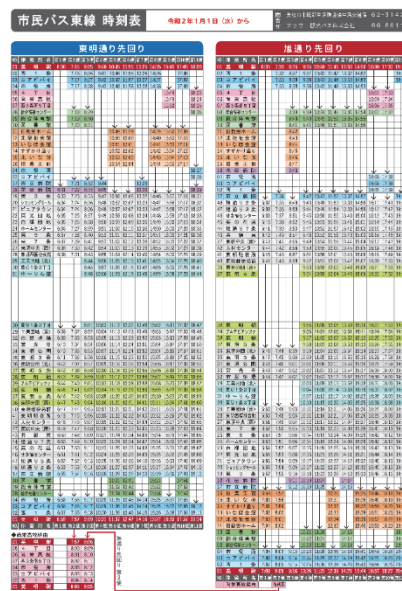
スケジュールの見方:○⇒調査・検討、●⇒実施

施策④ わかりやすいバスマップや総合的な時刻表、AIデマンドバス等の利用方法などを掲載した広報紙の作成

事業概要

【総合的なバスマップの作成】

- ・各公共交通の行先等を明確にし、全てのバス停の時刻やJRとの接続時間を把握できることで、地域公共交通の全体像がわかる総合的なバスマップの作成を検討します



【市民バス東線のバスマップ】

【利用案内パンフレットの作成】

- ・AIデマンドバスや乗合タクシーは、利用方法を分かりやすく伝えるパンフレットの作成を検討します

【広報誌によるAIデマンドバスの紹介】

- ・AIデマンドバスについては、短い期間で地域に根付いていくように、定期的な広報誌等での紹介を検討します

実施主体

美咲市、交通事業者

スケジュール	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
総合マップ	—	—	—	●	●
パンフ	—	●	●	●	●
広報誌	—	●	●	●	●

スケジュールの見方：○⇒調査・検討、●⇒実施

施策⑤ AIデマンドバス等の乗り方講座やモビリティマネジメントの実施

事業概要

【乗り方講座の開催】

- ・AIデマンドバスや乗合タクシーの周知に加えて乗り方講座の開催を検討し、市民の理解向上に努めます
- ・特にAIデマンドバスの運行にあたっては、予約・乗車の流れやスマートフォンでの予約等について、市民懇談会の開催を検討して十分な説明を行っていきます
- ・AIデマンドバスへの移行にあたっては、サービス水準の向上に伴う運賃の値上げについて、実証運行時等から利用者等へ十分な説明を行っていきます

【モビリティマネジメント(MM)の実施検討】

- ・交通事故の動向と免許返納の推進や、車と交通安全・環境・健康・維持費等をテーマとしたモビリティマネジメントの実施を検討し、公共交通の利用促進を図ります

●小冊子

クルマと環境

ちょっとクルマを使うだけで、あなたが排出するCO₂(二酸化炭素・地球温暖化ガス)は**何倍にも**なっています。

●1年間で削減できるCO₂の量



(出典：「環境配慮行動における自動的CO₂排出削減事業情報提供の効果に関する実証研究」大田裕之・藤井聡、土木学会論文集、2007)

クルマと維持費

実は、クルマの維持費は、結構かさみます。ふつうに使えば、場合によっては、

1日に2000円以上 もかかるかもしれません。

クルマには、保険、税金、駐車場が必要です。例えば、2000ccのクルマを

持っているだけで、**1日1700円**。

さらにガソリン、高速道路、駐車場などを含めると一生懸命節約して乗っても、**1日2000円**かかってしまいます。

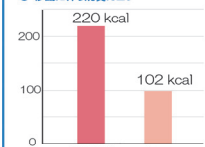


(出典：科学雑誌研究)

クルマと健康・ダイエット

クルマではずっと座っていられます。だからこそ、便利なのですが、だからこそ**運動不足**になるかもしれません。

●移動に伴う消費カロリー



例えば、1時間クルマで移動する代わりにバスや電車を使えば、それだけで消費カロリーは**2倍以上**になります。

(出典：第6次改訂日本人の栄養所要量)

クルマと交通安全

クルマの「重大事故」は減多にないのでしょうか？計算してみると...

210人に1人が死亡事故を起こすようです。

「人身事故」は、年間約73万件(H22年)起こっています。交通事故でなくなるかたは、年間約4,800人(H22年)です。

クルマの利用人口(約5千万人)から換算すると例えば、50年クルマに乗り続けると...

5人に3人のドライバーが「事故でケガをさせて」しまいます。

さらに**210人に1人**が死亡事故を起こしてしまうことになります。

(出典：警察白書)

【交通安全・環境・健康・維持費をテーマとしたMMの例】

実施主体	美唄市、交通事業者、警察署				
スケジュール	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
乗り方講座	—	●	●	●	●
MM	—	—	—	●	●

スケジュールの見方：○⇒調査・検討、●⇒実施

施策⑥ 市民との意見交換会の開催による地域主導の公共交通の実現					
事業概要	【意見交換会の開催】 ・既存の町内会組織、サークル活動等の場をお借りし、公共交通の利用を促進していくための方策や、ちょっと便利な公共交通についての意見を求めています ・地域住民との話し合いを通して主体的に考える意識を醸成し、公共交通を守り育てるための行動変容に繋げていきます 【その他の施策の検討】 ・地域主導の自家用有償運送や相乗りタクシー、貨客混載輸送など新たな制度についても必要に応じて市民へ情報を提供しながら、施策の有効性が高いと判断される場合、継続的に検討を進めます				
実施主体	美唄市、地域住民				
スケジュール	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
意見交換会	—	●	●	●	●
その他	○	○	○	○	○

スケジュールの見方：○⇒調査・検討、●⇒実施